

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
 【発行日】平成 28 年 11 月 10 日 (2016.11.10)

【公表番号】特表 2015-529586 (P2015-529586A)  
 【公表日】平成 27 年 10 月 8 日 (2015.10.8)  
 【年通号数】公開・登録公報 2015-063  
 【出願番号】特願 2015-532175 (P2015-532175)  
 【国際特許分類】

B 4 1 M 5/00 (2006.01)

B 4 1 M 5/50 (2006.01)

B 4 1 M 5/52 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 M 5/00 B

B 4 1 J 2/01 5 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 9 月 15 日 (2016.9.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 面を有する基材と、前記基材の前記第 1 面の少なくとも一部分上にあるインク受容層と、を備える水性インク用印刷媒体であって、

(1) 前記インク受容層は、第 1 樹脂成分組成物と第 2 樹脂成分組成物との混合物のミクロ相分離により画定される印刷面を有し、

(2) 前記第 1 樹脂成分は親水性であり、

(3) 前記第 2 樹脂成分は、四級化されたアミノ基を有するアクリルポリマーを含み、熱接着特性を示し、

前記印刷面は、第 1 ドメインと第 2 ドメインとのマトリクスからなり、前記第 1 ドメインの多数部分は第 1 樹脂成分であり、前記第 2 ドメインの主要な部分は第 2 樹脂成分であり、前記第 2 ドメインは、それぞれの第 1 ドメインを実質的に囲んでおり、前記第 2 ドメインは、相対的に凸状である、水性インク用印刷媒体。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の印刷媒体を製造する方法であって、

(1) 第 1 面を有する基材を提供する工程と、

(2) 第 1 樹脂成分組成物及び第 2 樹脂成分組成物の混合物を提供する工程と、

(3) 前記混合物を、前記基材の前記第 1 面の少なくとも一部分に塗布して、その上にコーティングを形成する工程と、

(4) 第 1 樹脂成分及び第 2 樹脂成分のミクロ相分離が起こり、第 1 ドメインと第 2 ドメインとのマトリクスからなる印刷面を生じるように、溶媒を前記コーティングから取り除く工程であって、前記第 1 ドメインの多数部分は第 1 樹脂成分であり、前記第 2 ドメインの主要な部分は第 2 樹脂成分であり、前記第 2 ドメインは、それぞれの第 1 ドメインを実質的に囲んでおり、前記第 2 ドメインは、相対的に凸状である工程と、を含む、方法。

【請求項 3】

塗布液は、前記第 1 樹脂及び前記第 2 樹脂からなる樹脂微粒子を含む懸濁液である、請

求項 2 に記載の方法。